

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成23年10月13日

日本応用地質学会 九州支部が
眉山トンネルの現場を見学しました！

発信元

雲仙復興事務所
道路課 田中

平成23年10月7日（金）に日本応用地質学会 九州支部18名の専門分野の方々が島原中央道路の眉山トンネル（仮称）の現場を見学しました。

眉山の地質を確認



トンネル坑口付近にて



トンネル坑内にて

専門的なご質問



トンネル坑内にて

参加された方にはトンネル専門の方がおられ、
質疑応答時にたくさんのご質問をいただき、適切
に回答を行いました。

<質問内容>

Q1：支保パターン区分の根拠は？

A1：地質（弾性波速度）で区分しています。

Q2：二期線トンネルとの離隔は？

A2：トンネル中心で30m離隔をとっています。
など